

Subspecialty

学会名 会員数	専門医の呼称 認定種別・数 <small>数字/上: 過渡的措置認定による専門医数 下: 通常の認定 ※単独の場合は専門医の数のみ</small>	研修年数	受験資格としての 会員歴年数	受験資格関連	認定更新制度
財 日本消化器病学会 27,488名	消化器病専門医 6,780名 6,876名 計13,656名	研修年数: 6年以上 認定内科医, 外科認定医 取得後3年 研修施設: 3年以上	受験申込時: 4年以上	認定施設で臨床研修を終了	更新間隔: 5年 30単位取得制 更新時該当診療に従事していること
社 日本循環器学会 20,223名	循環器専門医 5,139名 3,609名 計8,748名	研修年数: 6年以上 認定内科医他取得後3年 研修施設: 3年以上	受験申込時: 6年以上	指定施設で所定カリキュラムに基づき3年以上研修	更新間隔: 5年 40単位取得制
社 日本内分泌学会 6,200名	内分泌代謝科専門医(内科・小児科) 1,007名 226名 計1,233名	研修年数: 7年以上 認定内科医取得後4年	受験申込時: 5年以上	*症例: 50例以上 *論文・学会発表: 5編以上	更新間隔: 5年 50単位取得制
社 日本糖尿病学会 13,486名	専門医 1,977名 722名 計2,699名	研修年数: 6年以上 認定内科医, 小児科学 会認定医取得後3年 研修施設: 3年以上	受験申込時: 3年以上 内科関連目標に調整済み	学会・論文発表 2編以上 入院患者受持(主治医) 40例以上 (小児では10例以上) 認定施設で研修3年以上	更新間隔: 5年 30単位取得制 過去5年で入院または外来20例以上経験, など
社 日本呼吸器学会 10,128名	専門医 1,617名 1,235名 計2,852名	研修年数: 6年以上 認定内科医取得後3年 研修施設: 3年以上	受験申込時: 4年以上 *短縮計画: 検討中	研修カリキュラムを終了	更新間隔: 5年 50単位取得制 更新時診療従事
社 日本腎臓学会 7,503名	認定専門医 1,628名 579名 2,316名	研修年数: 6年以上 学会認定医: 小児科, 外科 (2年), 内科(3年), 泌尿器 科(1年) ※()内は取得後の年数	受験申込時: 5年以上	*経験症例数は検討中 指定施設で研修3年以上	更新間隔: 5年 40単位取得制
社 日本肝臓学会 合計: 9,892名	専門医 1,745名 1,145名 計2,890名	研修施設: 3年以上 研修年数: 7年以上 内科, 小児科, 外科の いずれかの認定医取得後3年	受験申込時: 5年以上	指定の施設でカリキュラムに基づき5年以上研修	更新間隔: 5年 30単位取得制 更新時該当診療に従事していること
社 日本血液学会 合計: 6,000名	専門医 993名 904名 計1,897名	研修施設: 5年以上 内科, 小児科, 外科の いずれかの認定医取得後 3年	受験申込時: 3年以上	*論文発表: 2編以上(筆頭者として) *入院患者受持(主治医) 10例以上 指定施設で研修3年以上	更新間隔: 5年 50単位取得制 更新時該当診療に従事していること
社 日本感染症学会 6,990名	感染症専門医 725名 36名 計761名	研修施設: 3年以上 認定内科医取得後3年, 小児科認定医取得後2年	受験申込時: 5年以上	*論文発表: 3編以上 *受持患者(主治医) 50例以上一覽表, そのうち 入院15症例の病歴要約 (呼吸器感染・尿路感染などを含む)	更新間隔: 5年 単位取得制
社 日本老年医学会 6,500名	老年病専門医 1,175名 443名 計1,618名	研修年数: 6年以上 認定内科医取得後3年 研修施設: 3年以上	受験申込時: 3年以上	*入院患者受持(主治医) 30例以上の診療実績表 提出(65歳以上の多臓器疾患を有する患者) 指定カリキュラム3年以上研修	更新間隔: 5年 50単位取得制
日本消化器外科学会 22,439名	消化器外科専門医 1,318名	研修年数: 7年 (外科学会の研修年数含む)	受験申込時: 3年以上	認定施設および関連施設での研修・日本外科学会 認定または専門医であること。診療経験は術者とし て150例以上, 助手を含めて450例以上。筆頭者とし ての研究発表6編以上(論文3編含む)。	更新間隔: 5年
日本小児外科学会 3,073名	専門医 428名	研修年数: 7年 (外科学会の研修年数含む)	受験申込時: 3年以上	認定施設での研修3年以上・日本外科学会認定また は専門医であること, 研修指数が400に達している こと, 演者として学会発表3回以上, 筆頭者の研究 論文・症例報告各1件以上	更新間隔: 5年
日本神経学会 8,674名	専門医 451名 3,148名 計3,599名	研修年数: 5年以上 研修施設: 3年以上 or主施設: 2年+従1年 従施設: 4年以上	受験申込時: 3年以上	*入院患者受持(主治医) 疾患の種類, 症例概数, 疾患名, 検査を記入し, 10例以上のサマリー提出 *疾患系(群)別に望まれる経験例数が規定されて いる	更新間隔: 5年 50単位取得制
社 日本アレルギー学会 7,683名	専門医 150名 633名 計783名	同学会認定医取得後通算 2年以上の研修が必要 研修施設: 2年以上	受験申込時: 5年以上 認定医以後2年以上の 会員歴があること	認定教育施設で研修 単位80単位以上を取得(学術誌への論文発表 2編以上, 学会出席6回以上など) *アレルギー疾患100例以上の実績書提出	更新間隔: 5年 80単位取得制

資料提供 = 専門医認定制協議会 (平成14年5月31日現在)

- ①本表は専門医認定制協議会概報および同協議会資料より抜粋し、「週刊医学界新聞」編集室で再編集した。
- ②本表では, 専門医認定制協議会加盟学会のうち, 「I. 基本領域の学会」, 「II. Subspecialtyの学会」のみを抜粋した。
- ③日本胸部外科学会専門医制度は, 心臓血管外科専門医認定機構, 呼吸器外科専門医認定制度の発足により平成14年度で廃止されたため省略した。
- ④日本心臓血管外科学会, 日本呼吸器外科学会は, ③にあげた新専門医認定制度が平成15年よりスタートするため, ここでは省略した。
- ⑤日本神経学会においては専門医制度を発足させていないため省略した(現在検討中)。
- ⑥日本消化器外科学会, 日本小児外科学会, 日本アレルギー学会はそれぞれ, 認定医の制度を有するが, ここでは省略した。
- ⑦いくつかの学会では専門医とは別に指導医を認定しているが, ここでは省略した。